

株式会社電腦交通 事業拡大に伴う 東京オフィス移転のお知らせ

～社員の働きやすさと業務効率化を促進し、さらなる事業拡大を目指す～

株式会社電腦交通(代表取締役社長：近藤洋祐、本社：徳島県徳島市、以下電腦交通)は、事業拡大に伴い、従来利用していたコワーキングスペースから東京オフィスに移転し2023年5月1日より稼働開始したことをお知らせ致します。

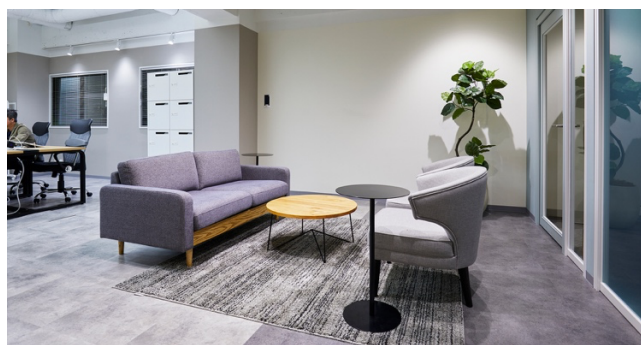


■オフィス移転の背景

当社は「タクシーのDXを推進し、地域交通を支え続ける」をミッションに、2015年12月に創業、低価格で常に最新機能を使用できるクラウド型タクシー配車システムなどを開発・提供し、毎年約200%ペースで導入車両数が拡大しております。直近では2023年4月のシリーズCラウンドで12億円の資金調達を実施し、創業からの累計資金調達額は約27億円となりました。

さらなる地域交通の課題解決に向けたタクシーのDXを加速、事業基盤を活かしたデマンド交通や脱炭素など新たな取り組み、今後の事業拡大に向けて東京オフィスに移転し採用を強化してまいります。





移転後の住所

〒105-0012

東京都港区芝大門1丁目6番11号 Biz-ark 芝大門 2階

アクセス：JR 浜松町駅徒歩7分、都営地下鉄大門駅徒歩2分

■事業拡大に伴う採用強化

電脳交通ではさらなる事業の拡大に向け、積極的な採用活動を行なっております。募集中の採用ポジションや会社の紹介資料、募集要項、社員インタビューなどは以下採用情報ページをご覧ください。

<https://cybertransporters.com/recruit>

■電脳交通のSDGsの取り組み



電脳交通は創業以来、地域公共交通の維持・存続のためにタクシー事業者向けの配車システム開発・提供や配車委託サービスを提供してまいりました。また2019年からは全国の自治体・公共団体・民間企業と連携し多くのMaaS・地域交通に関する実証実験を進め、2021年に地域交通ソリューションとして事業化しデマンド交通分野などにも一層力を入れております。

高齢化・人口一極集中で地方の公共交通機関の約8割は赤字となっており、営業撤退や縮小によって交通弱者の増加や交通空白地帯が拡大しています。こうした状況を踏まえわたしたちは引き続き創業の精神と国連が定めたSDGsを尊重し「すべての人がいつでも生活に必要な移動ができる社会」と「地域に必要な移動を支える交通事業者がいつまでも存続可能な社会」の実現に向け努力してまいります。

<https://cybertransporters.com/sdgs>

電脳交通が特に注力し貢献目標を掲げる5つの目標



■株式会社電脳交通の概要

会社名：株式会社電脳交通(英語表記:Dennokotsu Inc.)

報道関係者問い合わせ先：株式会社電脳交通 広報担当：波多野 090-5561-5587（担当者直通）

報道関係各位

2023年5月9日
株式会社電脳交通

所在地 :徳島県徳島市幸町3丁目101 リーガルアクシスビル 4F

設立 :2015年12月

代表者 :近藤 洋祐

従業員 :157名(2023年2月末時点)

資本金 :1億円 (2023年2月末時点)

主要株主:三菱商事、JP インベストメント、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社、JR 東日本スタートアップ、JR 西日本イノベーションズ、四国旅客鉄道、GO 株式会社、第一交通産業グループ、エムケイ、沖東交通、三和交通、NTTドコモ・ベンチャーズ、阿波銀行、徳島大正銀行、いよぎんキャピタル、ブロードバンドタワー (敬称略、順不同)

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

株式会社電脳交通 広報担当：波多野 (はたの) メールアドレス：pr@dennokotsu.jp